

山中吾郎先生からメッセージをいただきました

北町西小学校校長 吉川文章先生

この度は学生たちがたいへんお世話になりました。以前からのおつき合いがあったとは言え、無理なお願いを快くお引き受けくださった校長先生。調整にご尽力くださった副校長先生や清常先生、慎一先生。そして何より、2 学期はじめのご多忙な時期に学生に学びの場を提供してくださった北町西小のすべての先生方に心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

3 日間の体験を終えた学生たちは、きっと「疲れた」「たいへんだった」という感想を漏らすだろうという私の予想に反して、全員がそろって「楽しかった」と話していました。もちろん「先生の授業がわかりやすく、教材研究の深さを感じた」「子どもたちを集中させる技がすごかった」「時間の使い方が上手なので仕事が早い」「子どものほめ方、叱り方を学ばせていただいた」というように先生方の働く姿から学ばせていただいた感想もたくさん出ました。しかしそれと同じくらい「とにかく子どもたちがかわいかった」「子どもたちが全面的に受け入れてくれたことに安心し、うれしかった」「こんな自分を頼ってくれ、必要としてくれる子どもの姿に感動した」と、子どもたちと関わることで得られた貴重な体験を、それぞれの言葉で語っておりました。

現場の先生方の苦労や困難から学ぶだけでなく、子どもの成長の伴走者たる教師の仕事の喜びや誇りに気づかせていただいたことは、学生たちにとって価値のある経験です。急に現れた大学生たちに心開いて接してくれた北町西小の子どもたちにも感謝しております。

これをご縁に、今後もお世話になることがあろうかと存じます。どうぞよろしくお願いいいたします。

追伸

3 日間、校長先生とこれからの教育についてゆっくりお話しさせていただくことができ、私も個人的に大いに学ばせていただきました。今後の研究や教員養成の仕事に生かして参ります。ありがとうございました。

大東文化大学 文学部教育学科 山中吾郎

特別支援教育推進の追い風にしていきましょう